

2024 年度アントロポゾフィー基礎講座

『テオゾフィー（神智学）』（GA9）を読む（全4回）

シュタイナーの主著『テオゾフィー（神智学）』（1904年）は、アントロポゾフィーの基盤となる重要な著作で、読むことを通して思考し、それが精神的な世界を認識していくためのひとつの行となります。

この講座では、みなさんから事前にテキストを読んできていただき、当日は講演ののち、みなさんとの話し合いによって理解を深めていきたいと思えます。

（山際 勇起）

日 時：

第1回 2025年2月22日（土）「序文」「人間の本質」

第2回 2025年2月23日（日・祝）「精神の再受肉と運命」

第3回 2025年3月22日（土）「3つの世界」

第4回 2025年3月23日（日）「認識の小道」

いずれも、10:00～11:00（講演）11:30～12:30（話し合い）

講 師：山際 勇起

会 場：オイリュトミーハウス

東京都新宿区大久保 2-10-2 山崎ビル 102

参加費：1回 2,000円（会員・一般） ※1回のみ参加も可能です。

テキスト：『神智学』（高橋巖訳、ちくま学芸文庫）『テオゾフィー 神智学』（松浦賢訳、柏書房）、『人と世を知ること』（鈴木一博訳、榛書房）、『神智学』（森章吾訳、Amazon Kindle）ほか、お好みの翻訳テキストをお持ちください。